



2015(平成27)年

3/1

No.1542

毎月1日・15日発行
1月15日は休刊

福岡市ホームページ
<http://www.city.fukuoka.lg.jp/>

携帯版ホームページアドレス
<http://www.city.fukuoka.lg.jp/i/>



- 市政だよりの編集・発行 広報課…… ☎ 711-4016
- 市政だよりの配布 産交ミック ☎ 0120-544-894
- 市政に関するご意見・要望・相談
広聴課 …… ☎ 711-4067 ☎ 733-5580
- 福岡市役所代表電話 …… ☎ 711-4111
- 区役所代表電話
東区役所 ☎ 631-2131 城南区役所 ☎ 822-2131
博多区役所 ☎ 441-2131 早良区役所 ☎ 841-2131
中央区役所 ☎ 714-2131 西区役所 ☎ 881-2131
南区役所 ☎ 561-2131

編集・発行／福岡市市長室広報課 〒810-8620 福岡市中央区天神一丁目8番1号 ☎ 711-4016 ☎ 732-1358 印刷／株式会社西日本新聞印刷

ふくおか

F U K U O K A

●人口(前月比487人増)
1,522,368人
男=719,438人／女=802,930人
●世帯数(前月比155世帯増)
756,188世帯
(平成27年2月1日現在推計)

●面積
341.70km²
(平成27年2月1日現在)
●ダムの貯水率
89.73%
(2月19日現在)
平年値61.27%

市政
だよ

今号の主な内容

- | | | | |
|----------------------------------|--------------|----------------------|---------------|
| ●特集…………… | 1 2 3 | ●区役所・主張所の窓口臨時開庁…………… | 5 |
| ●自分と家族を守るために…………… | | ●引っ越しごみの出し方…………… | 6 |
| ●アラカンフェスタ…………… | 4 | ●市文学賞の受賞者が決定…………… | 7 |
| ●教えて、特区部長…………… | 4 | ●情報BOX…………… | 8 ~ 15 |
| ●アイランドシティに計画中の新たな公園 意見・名称募集…………… | 5 | ●区版…………… | 16 |

次号の主な記事 さくらまつり



倒壊した家屋(西区玄界島)

警固断層帯の南東部(志賀島の南側)・市内中心部・筑紫野市に至る約27kmを震源とする地震が、今後30年以内に発生する確率は、0.3〜6%といわれています(文部科学省地震・防災研究所の長期評価による)。

南東部で地震が発生すると断層に近い市市中心部が震度6強以上、市街地の広範囲が震度6弱で、西方沖地震よりもはるかに多くの建物が倒壊し、多数の犠牲者が出ると予想されています。

平成17年3月20日に発生した市内最大震度6弱の福岡県西方沖地震から10年が経過します。市は3月20日を「市民防災の日」と定め、防災啓発イベントを開催するなどして、災害に強いまちづくりを進めることを再認識する日としています。地震・水害などの災害に備えて、自分と家族を守るために今できることを考えます。【2・3面に続きます】

福岡県西方沖地震から10年 自分と家族を守るために



福岡県西方沖地震から今年でちょうど10年。皆さんは、地震や台風、豪雨など自然災害への備えはできていますか。

平成7年の阪神淡路大震災では、建物に閉じ込められた人の多くが、自力や家族・隣人等からの救助で助かっています。つまり、も



市長からのメッセージ 備えが大切です

福岡県西方沖地震から今年でちょうど10年。皆さんは、地震や台風、豪雨など自然災害への備えはできていますか。

平成7年の阪神淡路大震災では、建物に閉じ込められた人の多くが、自力や家族・隣人等からの救助で助かっています。つまり、も

自然災害をなくすことはできませんが、日頃からの備えによって被害を小さくすることはできます。まずは自分の安全を守ること。そして、普段から地域との関わりを大事にしてほしいと思います。この機会に災害時の対応について考えてみましょう。

福岡市長 高島宗一郎

想されています。万が一のときは、市民、地域、行政が連携し、それぞれの役割を果たすことが大切です。

家族で話そう

福岡大学工学部の高山峯夫教授(54)は「西方沖地震では141棟が全壊しました。南東部を震源とする直下型地震が起こると、約4500棟が全壊すると想定されています。まずは、建物を耐震構造の安全なものにする必要がありますが、建物が必要があり安全であるとは限りません。耐震化の基準は、人命保護のための最低の基準です。家全体を耐震構造にできなくても、寝室



ガラスの破損落下(中央区天神一丁目)

地震が起きたら

- ・まずは自分の身を守る
- ・慌てて外に飛び出さない

揺れが収まったら

- ・台所やストーブの火を消す
- ・がけ崩れ、津波情報に注意

【問い合わせ先】

防災・危機管理課 ☎ 711-4056 ☎ 733-5861

気をつけて 軽い一言 重い傷(人権尊重週間入選標語 草ヶ江小学校6年 平川 学さんの作品)

*この市政だよりは再生紙を使用しています。

自分と家族を守るために

自分と家族を守る

●避難所などの確認

最寄りの避難所(公民館、小学校など)や安全な避難経路を確認し、携帯電話やスマートフォンが使えない状況での家族との連絡方法などを話し合ひましょう。

●備蓄と非常持ち出し品の準備・確認

飲料水と食料は最低3日分を準備します。避難するときに持ち出す物は背負えるリュックサックなどにまとめておきましょう。荷物の重さの目安は男性が15kg、女性が10kgです。準備した物は、定期的に点検し、入れ替え・補充も忘れずに。携

帯ラジオと電池も準備しておく、と安心です。

詳細は防災マップ(左記)を参照してください。

●耐震診断・耐震改修の助成制度

昭和56年以前の木造一戸建て住宅は、耐震診断を自己負担3千円で受けることができます。また、耐震改修工事にかかる費用の46%(上限は70万円)を市が補助します。この他、共同住宅に

対する耐震診断費補助制度、耐震改修工事費補助事業も実施しています。耐震化については、市ホームページ(福岡市耐震化)で検索を参照するか、建築物安全推進課(☎711・4580)へお問い合わせください。

人的・経済的被害を軽減できます。耐震診断を受けて、必要であれば、耐震改修をしてください」と話しています。

医療的ケアが必要な家族を守る

災害が発生したとき、支援を受けられるようになるまでには時間がかかります。それまでは自分たちの力で乗り越えなければなりません。

在宅で医療機器を使っている人、インスリンなどの医薬品を日常的に使用している人など、持病がある人は、特に災害に対する準備が必要です。

災害が発生すると、医療機器が故障したり破損したりする▽電気や水が使えず医療機器が使用できなくなる▽交通機関の利用が困難になるため、医療機関への受診ができなくなる▽必要な医療品が届かなくなるなどが

心配されます。

準備すべきこと
●処方された薬、医療機器は持ち出せるように

処方された薬、医療機器や消耗品は、医療救護所に保管がない場合があり、個々に応じた非常用持ち出しリストを作成したり、予備を保管したりするなど災害時にも継続して使用できる方法を考える必要があります。

●薬や医療機器の情報の所持
災害時には正確な薬名・機器名・用法などの情報が必要で、「お薬手帳」や主治医などの緊急連絡先を、身近な支援者と共有できるように準備しましょう。



かもめ広場の仮設住宅
(中央区港二丁目)

●災害時の対応を主治医や薬剤師に確認

例えば、切らしてはいけな薬はどれか、主治医以外の医師に診てもらったときに伝える事項と薬、医療機器や消耗品を入手できる施設などを確認します。

災害時の対応については、主治医にお問い合わせください。

ペットを守る

災害時でもペットと共に安全に過ごすためには、ペットを守るための対策も考える必要があります。

飼い主の連絡先の明示、ペットの健康管理としつけや備蓄品の用意等、普段からの備えだけでなく災害が発生したときの対応など、冊子「いつもいっしょにいたいから」(環境省)↓写真



冊子「いつもいっしょにいたいから」は、ペットの災害対策について示していますので、参考にしてください。

人と犬と猫が安全に暮らすために「学びの場」と「交流の場」を提供する「いぬねこカウンスル福岡」の古屋啓子さんは、「餌、水、薬などは5日分を、すぐに持ち出せ

出前講座

市の職員が地域に出向き、市の取り組みや暮らしに役立つ情報を説明する出前講座(全197講座)の中から防災に関する講座を紹介します。市内に在住・通勤・通学するおおよそ10人以上のグループでお申し込みください。講師料などの費用は無料ですが、会場は市内にご準備ください。

■福岡市の防災・減災～覚えておこう！災害への対応～

過去の災害事例や、生活を取り巻く災害(風水害、地震等)などから身を守る防災対策などを分かりやすく説明します。災害図上訓練(DIG)や避難所運営訓練(HUG)もできます。

【問い合わせ先】防災・危機管理課 ☎711-4056 ☎733-5861

■知って、備えて、地震に自信！すすめよう、住宅の耐震化

住宅の耐震対策や福岡県西方沖地震や阪神淡路大震災での被害の状況など地震被害に対する認識を深め、地震に対する備えの必要性を詳しく説明します。

【問い合わせ先】建築物安全推進課 ☎711-4580 ☎733-5584



福岡ペット防災情報

冊子「いつもいっしょにいたいから」は、福岡ペット防災情報」は、情報プラザ(市役所1階)、東部動物愛護管理センター(東区蒲田五丁目)、家庭動物啓発センター(西区内浜二丁目)で配布しています。冊子は、市動物愛護管理センターホームページ(「わんにゃんよかネット」で検索、「福岡ペット防災情報」は同グループのホームページ(「いぬねこカウンスル福岡」で検索)からダウンロードできます。

ペットに関する問い合わせは、生活衛生課(☎711・4273 ☎733・5588)へ。

防災関連の催し

「過去の災害から学ぶ
教訓と今後の備え」
フォーラム

地震による災害に焦点を当てながら、過去の災害から学ぶべき教訓と将来への備えについて知識を共有し、防災や減災につなげます。

期3月18日(水)午後1時半～5時
所アクト博多3階(博多区中洲五丁目)
定100人
料無料
申不要
問福岡大学工学部地震防災システム研究室 871・6631(内線6513)

市民防災の日講演会

福岡県西方沖地震から10年の節目を迎える日に、震災の経験を教訓にかえて、防災・減災の意識を高めるための講演会を開催します。

基調講演「西方沖地震から10年『これまで』と『これから』」の講師は福岡大学工学部の高山峯夫教授です。

続けて「大地震発生! その時あなたの地域は?」をテーマにパネルディスカッションを行います。

ます。

期3月20日(金)午後1時半～4時半
所市役所15階
講堂定250人
料無料
申不要
問防災・危機管理課 711・4056 F 733・5861

よく分かる住まいの耐震セミナー

市内の二戸建て住宅の耐震化を促進するために、「耐震の重要性」について解説します。これまでの実績を基に耐震診断や補強工事の具体的な方法を説明し、家具の固定方法や災害時の非常食についても紹介します。

司会:テレビ、ラジオで活躍中の徳永玲子さん
左写真IIが務めます。



期3月20日(金)午後2時～5時半
所天神ビル11階10号会議室(中央区天神二丁目)
料無料
定先着150人
申電話、ファクス、メール(kenshu@fkc.or.jp)で代表者の住所と氏名、参加人数を書いて耐震推進協議会(8724・7744 F 739・9380)へ。

申込者に「受講票」を送ります。

みんなで防災減災を考える

実際の災害を想定して、街頭で心肺蘇生法・AED(自動体外式除細動器)訓練や防災メールを体験します。

期3月21日(木)午後1時～5時
所新天町商店街サードーム(中央区天神二丁目)
料無料
申不要
問博多あん・あんりーダー会(平山) 8090・3074・5090

福岡県地域防災シンポジウム

「地域防災力向上」をテーマに、災害から身を守るための防災知識や地域住民の連携に関する講演等を行います。

期3月21日(木)午後1時～4時半
所エルガーホール8階大ホール(中央区天神二丁目)
定500人
料無料
申はがき、電話、ファクス、メールで住所、氏名、電話番号の連絡を。問福岡県消防防災指導課(1212・8577住所不要) 3・3113 F 643・3117 ①boushi@pref.fukuoka.lg.jp

防災メールの登録方法

大雨などの気象注意報・警報、地震・津波情報、雨量・河川水位情報、避難勧告などの緊急情報やPM2.5などの情報を配信します。

1. 市防災メール案内ページにアクセスします。
2. 「entry@fukuoka-city.jp」へ空メールを送信します。数分以内に登録のためのメールが送られてきます。
3. 受信したメールから登録ページへアクセスします。
4. 配信される項目ごとに受信を希望する項目を選択します。

※登録は無料ですが、メールの送受信等の通信料は利用者負担です。



携帯電話はこちらから

【問い合わせ先】
防災・危機管理課 711-4056 F 733-5861

災害時・緊急時の「Fukuoka City Wi-Fi」

市が提供している無料の公衆無線LANサービス「Fukuoka City Wi-Fi」は、災害時・緊急時に、日・英・韓・中(簡体字・繁体字)の5言語で災害・緊急事態の発生をお知らせします。

激甚災害時(震度5弱以上の地震など)には、通常時に必要な登録の手続きなしでインターネットに接続できるようになっています。インターネット接続後は、通信事業者の安否確認伝言板のホームページへのリンクを表示します。



Fukuoka City Wi-Fiは、市内76カ所でサービスを提供しています。名前とメールアドレスの登録で利用可能です。詳しくは市ホームページ(「福岡市Wi-Fi」で検索)をご覧ください。

【問い合わせ先】
広報課 711-4827 F 732-1358



PM2.5 黄砂 光化学オキシダント にご用心

PM2.5に関する情報提供の対象者と行動の目安

対象	呼吸器系などに疾患がある人	全ての人
基準	1日の平均値が1立方メートルあたり35マイクログラム(環境基準)を超えると予測したとき	1日の平均値が1立方メートルあたり70マイクログラム(国の指針)を超えると予測したとき
行動の目安	- 外出時のマスク着用 - 帰宅時の洗顔・うがい - 換気や窓の開閉	- 屋外での激しい運動を控える - 換気や窓の開閉は最小限に

PM2.5

春はPM2.5の濃度が高くなりやすく、黄砂の飛来も多い季節です。また、紫外線も強くなるため光化学オキシダントにも注意が必要です。市は最新の測定データや予測情報を市ホームページや防災メールなどで提供していますので、健康管理

PM2.5は、火山灰や黄砂、工場や車の排気ガスなどが発生源で、とても小さな粒子のため、肺の奥深くまで入りやすく、呼吸器系に加え循環器系への影響が心配されています。

黄砂

黄砂は、中国大陸部の砂漠などで巻き上げられた砂が偏西風に乗って日本に飛んでくる現象です。黄砂の飛来時期は年によって異なりますが、主に3月～5月にかけて多く観測されます。市は黄砂による健康や生活への影響を防止する

黄砂は、中国大陸部の砂漠などで巻き上げられた砂が偏西風に乗って日本に飛んでくる現象です。黄砂の飛来時期は年によって異なりますが、主に3月～5月にかけて多く観測されます。市は黄砂による健康や生活への影響を防止する

光化学オキシダント

光化学オキシダントは、大気中の窒素化合物や揮発性有機化合物が紫外線で光化学反応を起こして発生します。例年4月～9月の晴れた日に高

濃度になりやすく注意が必要です。注意報が発令された場合は防災メールや広報車などでお知らせします。屋外での激しい運動は避け、できるだけ屋内で過ごしましょう。目がチカチカする、のどに痛みを感じる、症状がひどいときには医師に相談しましょう。

【問い合わせ先】
環境保全課 733・5386 F 733・5592

市PM2.5ダイヤルサービス

市では電話の自動応答による「PM2.5予測情報」と「1時間ごとの測定値」をお知らせしています。

☎050-3000-2500

上記番号に電話をかけると自動アナウンスが流れ、0番を選ぶと予測情報、1番から9番までの番号を選ぶと測定局(9カ所)の最新の時間値(1時間ごとに更新)を聞くことができます。通話料は利用者負担です。



福岡のスポーツチームを応援しよう!!

3月後半の福岡ソフトバンクホークスのホームゲームは、3月27日(金)・28日(土)・29日(日)対千葉ロッテ 3月31日(火)・4月1日(水)・2日(木)対オリックス 福岡ヤフオクドーム